

令和5年第1回定例教育委員会会議

- 1 日 時 令和5年1月30日（月）
午後1時30分～午後2時20分
- 2 場 所 中央図書館2階 視聴覚ホール
- 3 出席者 教育長 山口 武士
教育長職務代理者 宮 陽一
委 員 深井 美千代
委 員 横田 豊三郎
委 員 深野 はるみ
- 4 署名委員 教育長職務代理者 宮 陽一
- 5 説明職員 教育部長 磯谷 雅之
学校統括監 小林 正剛
教育政策課長 中島 雄一
生涯学習課長 土田 宗孝
学校教育課長 石井 勝博
小中学校連携教育推進担当課長 大竹 宏治
教育相談室長 関崎 純也
鶴瀬公民館長 中田 正義
南畑公民館長 落合 一志
水谷公民館長 江口 総介
水谷東公民館長 利田 教子
学校給食センター所長 小泉 肇
- 6 事務局職員 教育政策課主査 平田 まどか
- 7 傍聴者 0名

8 議題及び議事の概要

日程第一 議事事項

議案第3号 令和5年度富士見市教育行政方針について

[顛末] 原案のとおり議決した。

議案第4号 令和5年度富士見市一般会計予算案について

[顛末] 原案のとおり議決した。

日程第二 報告事項

- (1) 教育委員会教育長職務代理者の指名について
- (2) 令和4年12月定例会市議会の報告について

その他

○イベント案内等

- (1) 令和5年富士見市二十歳式の報告について
- (2) 第36回地域・自治シンポジウムの開催について

会議の進行状況

- 山口教育長 開会宣言（午後1時30分）
事務局 令和4年第12回定例教育委員会会議録及び令和5年第1回臨時教育委員会会議録の朗読
山口教育長 署名委員に宮委員を選任します。

日程第一 議事事項

議案第3号 令和5年度富士見市教育行政方針について

資料に基づき、教育部長及び教育政策課長が説明を行った。

以下、質疑。

深井委員 教師用手引き富士見スタンダードについては、分かりやすく良いと思います。

文中において「学校や警察」のように助詞を用いる場合と、「学校・地域」のように中点の記号を用いる場合との違いについて教えてください。

学校教育課長 より一体的な関係にある場合に中点を使用しています。

深野委員 実用英語技能検定受験料については、中学校1年生と2年生への対象者拡大について検討をお願いしていたところ、実現に向けて迅速に取り組んでいただいたことに感謝します。英語を学び始める中学1年生から、英検をきっかけとして、目標を持って学び、将来に結び付けて欲しいと願っています。

宮委員 目標とする英検の級について、教えてください。

学校教育課長 英検3級以上の取得を目標として、英検の補助金を交付しています。小学校6年生が5級以上、中学校1年生は4級以上、中学校2・3年生は3級以上の受験料を補助対象として、各学年に応じ段階的に設定しており、もって英語力の向上につながって欲しいと考えております。なお、基準より上の級を受検した場合においても補助対象となります。

深野委員 運動好きな児童生徒の育成に関しては、これから具体的に取り組む予定でしょうか。例えば、体育館において社会人の試合観戦等をする機会があれば、スポーツへの興味関心を育むことにつながるのではないかと思います。

学校教育課長 今年度の取り組みとしては、立教大学ラグビー部に教職員向け研修を依頼しました。今後は、授業において児童生徒が直接指導を受ける機会を設けたいと考えています。

山口教育長 スポーツに関しては、令和3年度から文化・スポーツ振興課が所管しています。試合観戦等については、これまでも市民総合体育館においてプロバスケット、ハンドボールやセパタクローなどのトップアスリート

による試合が開催される際には、児童生徒の無料招待や体験会の開催などに取り組んできました。また、キラリ☆ふじみにおける事業等についても、学校を通じてチケット配布などを行っています。今後も関係各課と連携し取組みを進めていきたいと思います。

横田委員 戦争体験の記憶を後世に引き継ぐための取組みについては、高齢化により戦争体験者が減る中、どのように進めるのでしょうか。

鶴瀬公民館長 戦争体験者による語りをDVDに収録して活用を進めるほか、紛争や内戦等の経験者から話を聞く機会を設けたいと考えています。

山口教育長 「議案第3号 令和5年度富士見市教育行政方針について」を原案のとおり議決してよろしいでしょうか。

各委員 [異議なし]

山口教育長 「議案第3号 令和5年度富士見市教育行政方針について」は原案のとおり議決されました。

議案第4号 令和5年度富士見市一般会計予算案について

教育部長及び各課所室館長が説明を行った。

以下、質疑。

深井委員 教育事務委託とはどのようなもののでしょうか。

学校教育課長 市内の一部の区域に居住する児童生徒については、ふじみ野市に負担金を支払い、教育に関する事務を委託し、ふじみ野市内の小・中学校に通っています。反対に、ふじみ野市に居住する児童生徒の一部については、勝瀬小学校や勝瀬中学校に通っていることから、ふじみ野市より教育事務委託負担金の歳入があります。

山口教育長 「議案第4号 令和5年度富士見市一般会計予算案」を原案のとおり議決してよろしいでしょうか。

各委員 [異議なし]

山口教育長 「議案第4号 令和5年度富士見市一般会計予算案」は原案のとおり議決されました。

日程第二 報告事項

(1) 教育委員会教育長職務代理者の指名について

資料に基づき、教育政策課長が報告を行った。

特段の質疑なし。

(2) 令和4年12月定例市議会の報告について

資料に基づき、教育政策課長が報告を行った。

以下、質疑。

深井委員 農福連携とはどのような取組みでしょうか。

教育相談室長 障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組みです。本市においては、農業体験の実施等を行っています。

深井委員 全ての学校において実施しているのでしょうか。

教育相談室長 ご認識の通りです。

深井委員 不登校支援における大東市の取組みとはどのようなものでしょうか。

教育相談室長 同市においては、学校・行政・民間が連携した取組みを進めており、ICTを活用した自宅での学びや、民間事業者による施設を活用した支援等を行っています。

その他

〇イベント案内等

(1) 令和5年富士見市二十歳式の報告について

資料に基づき、生涯学習課長が説明を行った。

特段の質疑なし

(2) 第36回地域・自治シンポジウムの開催について

資料に基づき、鶴瀬公民館長が説明を行った。

以下、質疑。

横田委員 市内におけるヤングケアラーの実態はいかがでしょうか。

教育相談室長 令和2年度に国が実施したヤングケアラーの実態に関する調査研究によると、調査対象となった市内中学校のアンケートにおいては、約7%が該当する結果となりました。不登校等での相談をきっかけに、ヤングケアラーに該当すると思われる児童生徒については、福祉政策課や子ども未来応援センターと連携した対応を行っています。

山口教育長 ヤングケアラーへの対応は重要です。教育部局がヤングケアラーを発見し、福祉政策課など福祉部局が中心となって支援することとなることから、連携を強化したいと考えます。なお、ヤングケアラーについては、明確な定義が示されていないことから、正確な実態の把握に向けた調査には至っていません。状況が進捗したら、改めてご報告します。

山口教育長 閉会宣言（午後2時20分）